

# まちのできごと



綺麗になった海岸で先生を投げ飛ばす…

## クリーンな海岸に

10月21日、大根占小学校の5、6年生が「海岸クリーンアップ作戦」を実施しました。これは、海岸のゴミ拾いを行うだけでなく、鹿児島大学が研究しているゴミと海流の関係のサンプル採集も兼ねていて、児童たちは海岸で拾ったゴミを分別しながら全ての数量を数えました。

児童たちは、海岸に捨ててあるゴミの多さに驚いていました。それもそのはず、捨てられているゴミの中には子供たちが捨てる可能性は皆無に等しいタバコの吸殻などが多く含まれており、また割れたビンなど大変危険な物まで捨てられていました。

漂着したゴミも多く存在します。しかし、明らかに錦江町の海岸に捨てられたゴミもあります。子どもたちへ美しい海岸を残すためにも今一度考えなければならぬのではないのでしょうか。

綺麗になった海岸で相撲やビーチフラッグをしている子供たちはとても楽しそうでした。この笑顔を守るためにも綺麗な海岸を。



綺麗な海岸ならばだしでも平気♪



危険物がこんなにいっぱい！



一輪車いっぱいのゴミ、ゴミ、ゴミ…

## 錦江町⇔鹿児島市



記念すべき初出航

9月10日から27日にかけて、錦江町と鹿児島市を結ぶ高速船の試験運航が行われました。

これは、陸の孤島と呼ばれる大隅半島と鹿児島市を約1時間で行き来でき、本来の所要時間を一時間ほど短縮できます。

二週間の試験期間に町内外から多くの方が利用され、アンケート調査に答えてくださいました。

この航路が定期航路となることを期待します。

## 見事優勝！



9月に行われた県民体育大会において、テニスの部に本町から外山直美さん（写真左2）、瀬戸雄一さん（写真右2）が選手として、有川明宏さん（写真右3）が女子監督として出場し、並みいる強豪を撃破し男子は優勝、女子は準優勝、そして総合優勝を勝ち取りました。

これは、三名だけでなく、錦江町内のテニス愛好者の日ごろのたゆまぬ努力の結果が、県民体育大会という大舞台で結実したものだと思います。

## 海の恵みへ感謝



大漁旗を掲げた漁船団

10月24日、漁業振興祭が開催されました。

これは、日ごろの海の恵みへ感謝の意を込め、併せて自分たちの手で海を、自然を守ろうと毎年行われているもので、今年で30回を数えます。

当日は、悪天候のため漁船のパレードは中止となりましたが、ヒラメの稚魚を錦江湾に放流し、その後、神事などが執り行われました。